



平成27年5月8日

各位

上場会社名 株式会社 リーガルコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 岩崎 幸次郎
 (コード番号 7938)
 問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長 安田 直人
 (TEL 047-304-7084)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	2,250	2,250	1,500	47.52
今回修正予想(B)	36,030	2,077	2,144	1,336	42.35
増減額(B-A)	30	△172	△105	△163	
増減率(%)	0.1	△7.7	△4.7	△10.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	37,503	3,200	3,389	1,597	52.07

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	1,600	1,100	34.79
今回修正予想(B)	32,739	1,418	1,069	33.84
増減額(B-A)	239	△181	△30	
増減率(%)	0.7	△11.3	△2.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	34,122	2,121	1,676	53.02

修正の理由

【連結業績予想】

売上高につきましては、消費税率引上げに伴う個人消費の低迷などにより販売足数の減少はあったものの、ビジネスシューズを中心に品質や付加価値の高い機能商品の動向が堅調だったこともあり、ほぼ前回予想通りとなる見通しであります。

利益面につきましては、不採算店舗の閉鎖や店舗経費の見直しなど店舗運営の効率化を図るとともに、広告宣伝費など固定費の削減に取り組んでまいりましたが、原材料価格の高騰や円安による調達コスト上昇の影響が予想以上に大きく、営業利益、経常利益はそれぞれ前回予想を下回る見通しであります。また、平成27年3月31日付で公布された「所得税法等の一部を改正する法律」及び「地方税法等の一部を改正する法律」に基づき、平成27年4月1日以降に開始する連結会計年度に適用される法人税率等が引き下げられ、平成27年3月期の繰延税金資産の計算に使用する法定実効税率が変更されることとなりました。この税率変更により、繰延税金資産を取崩すこととし、法人税等調整額が増加したことから、当期純利益につきましても前回予想を下回る見通しであります。

【個別業績予想】

個別の業績につきましても、連結と同様の理由で売上高は前回予想を上回る見通しであり、経常利益、当期純利益は前回予想を下回る見通しであります。

(注)本資料に記載しております業績予想等の将来に関する記載につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上